

3類型	鉦工業品	通巻番号	3-20-087
地域資源名	遠州織物	認定日	平成20年12月16日
地域	静岡県磐田市	所管省庁	経済産業省

事業名：日本製別珍の復権を軸とする産地活性化プロジェクト
～半世紀ぶりの革新で新たな市場を拓く～

会社名：株式会社今泉

所在地：静岡県磐田市福田442-3

連絡先：TEL：0538-58-1678

HP：

FAX：0538-55-3433

事業概要(新たな活用の視点)

◆天竜社産地の特徴

- ①各工程を各社分業体制によって形成された繊維産地であること。その中で産元は、企画と販売を担当している。
- ②産元の機能が発達した産地であること。織布業者の取引先の66.5%を産元が占め産元に依存した産地形成がされている。

◆事業における新たな視点

※産地の活性化に向けて受注量の確保と年間を通じた発注が必要であるとの視点に立ち、①別珍の新品種開発、②資材向けの混紡糸を活用し、新規性の高い一般生地や別珍・コーデュロイの製造を企画した。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・別珍の生産が行える産地は、国内に本産地しかなく、世界的に見ても服地に採用されているのは、日本とイタリアの生地のみといっても過言ではない。別珍の製造技術においては、世界水準にあり、別珍という分野での競争力は十分に確立されている。



◆市場性

・別珍生地の希少性は、市場におけるトレンドの変遷にうまくのって、注目を集めている。また、混紡生地が持つ新規性は、市場からの要望に合致しており、可能性が大きい商品群といえる。

◆販路

・繊維の販路は、コンバーターや商社、問屋が数多く介在する重層構造になっている。これら介在する業者を少しでも中抜きする形で事業に取り組んでいく。具体的な対応としては、縫製商社と連携し、製品による販路開拓などが挙げられる。

地域資源における関係事業者との連携

産元である同社は、各工程を担う企業と密接に連携して事業を推進している。特に本事業においては、工程における改良・開発も視野に入れており、産地組合や工業技術センターとも連携して取り組んで行く。